

秋山庄太郎/秋山亮二/荒木経惟
 有田泰而/石内都/石元泰博
 伊藤義彦/伊奈英次/入江泰吉
 岩宮武二/植田正治/上田義彦
 上野彦馬/潮田登久子/内田九一
 江成常夫/大竹省二/大辻清司
 大西みつぐ/岡田紅陽/小川一真
 小川隆之/影山光洋/鹿島清兵衛
 川田喜久治/鬼海弘雄/杵島隆
 北井一夫/北島敬三/木之下晃
 木村伊兵衛/日下部金兵衛
 久保田博二/倉田精二/操上和美
 桑原甲子雄/桑原史成/牛腸茂雄
 今道子/齋藤亮一/坂田栄一郎
 佐藤時啓/沢渡朔/塩谷定好
 篠山紀信/柴田敏雄/島尾伸三
 下岡蓮杖/十文字美信/白岡順
 白籟史朗/鋤田正義/杉山守
 鈴木清/須田一政/清家富夫
 瀬戸正人/高梨豊/竹内敏信
 立木義浩/田中光常/田沼武能
 田淵行男/田村彰英/築地仁
 土田ヒロミ/東松照明/富山治夫
 土門拳/長倉洋海/長野重一
 中村征夫/奈良原一高/野町和嘉
 ハービー・山口/芳賀日出男
 濱谷浩/林忠彦/原直久
 広川泰士/広田尚敬/深瀬昌久
 福原信三/福原路草/普後均
 フェリーチェ・バート/星野道夫
 細江英公/前田真三/水越武
 水谷章人/緑川洋一/南川三治郎
 宮本隆司/三好耕三/森永純
 森山大道/安井仲治/山崎博
 山沢栄子/渡辺義雄

(50音順、敬称略)



星野道夫《夕暮れの河を渡るカリブー》1988年頃

フジフィルム・フォトコレクション 日本写真史をつくった101人—「私の1枚」

2022 3.12 sat. - 5.8 sun.
 (令和4年)

主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社 後援：広島県、尾道エフエム放送、ちゅピ COMおのみち、エフエムふくやま
 特別協力：富士フィルム株式会社 協力：株式会社コンタクト、フォトクラシック

休館日：月曜日 [3月21日(月・祝)は開館]

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：大人/800円、高・大生/550円 ※中学生以下無料

※70歳以上、各種手帳(ミライロID可)の提示により無料

フジフィルム・フォトコレクション

日本写真史をつくった101人ー「私の1枚」

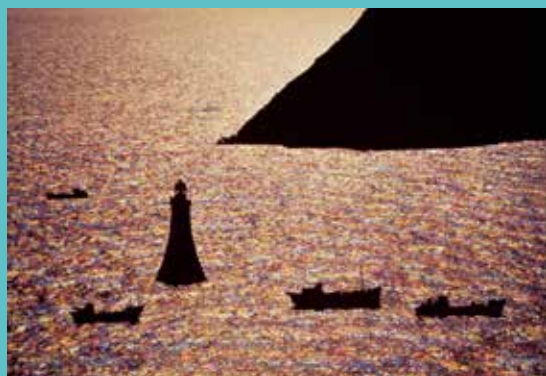
「フジフィルム・フォトコレクション」は、日本の写真文化を支え続けてきた富士フィルム株式会社が、2014年に創立80周年を記念して創設した写真コレクションです。写真が未知なる視覚体験として幕末に伝来してから現在に到るまで、日本では優れた写真家が数多く誕生しました。彼らは、時代の変遷の中で、日本の写真表現の可能性を探り、自らの姿勢や問題意識を明らかにしてきました。

本展では、「フジフィルム・フォトコレクション」に収蔵された101点により、日本における写真黎明期の礎となったフェリーチェ・ベアトや上野彦馬、下岡蓮杖らの作品から、明治、大正、昭和、平成と国内外で高い評価を受けた日本人写真家を中心とした記録的価値の高い作品をご紹介します。

現在では、デジタル技術の飛躍的な進歩により、写真の表現方法や鑑賞方法、それに対する人々の意識も刻々と変化し続けています。日本の写真史を通観する本展は、写真のありように対する多様なメッセージが込められています。「フジフィルム・フォトコレクション」との新たな出会いをお楽しみいただければ幸いです。



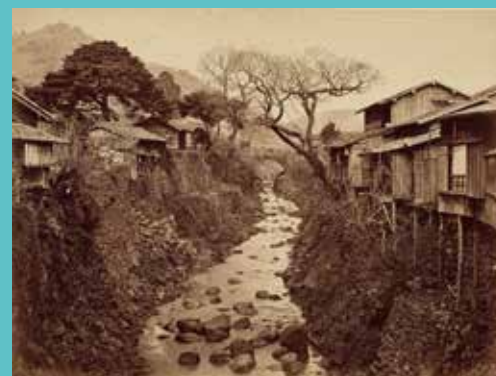
木村伊兵衛《秋田おぼこ 秋田・大曲》1953年



緑川洋一《瀬戸内海・島と灯台》1962年頃



前田真三《麦秋鮮烈》1977年



上野彦馬《長崎、中島川》1872年頃

関連行事

講演会「フジフィルム・フォトコレクションを通して見た日本写真史」

講師：飯沢耕太郎氏(写真評論家)

日時：2022年3月12日(土)14時～15時

場所：当館2Fロビー

定員：50名

ギャラリートーク(展示解説)

ガイド：当館学芸員

日時：3月27日(日)、4月17日(日)

両日とも14時～14時45分

場所：当館各展示室

定員：20名

子どもと大人の鑑賞会

日時：3月20日(日)、5月5日(木・祝)

両日とも14時～15時まで

対象：中学生以下。参加無料・申込み不要。
付添いの方1名は入館無料。

内容：子どもを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料をもとに、作品をご鑑賞いただけます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定を中止、変更する場合があります。

ご来館前に当館ホームページ等でご確認ください。

【ご来館のお客様へご協力をお願い】

- ・過去2週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴のある方は来館をお控えください。
- ・発熱や咳の症状のある方は来館をご遠慮ください。
- ・入館の際には、マスクの着用、検温、手指の消毒などをお願いしています。
- ・会期の変更、入場制限を行う場合があります。最新の情報は美術館公式ホームページでご確認ください。



尾道市立美術館公式ホームページ

<https://www.onomichi-museum.jp/>



距離をとる



お話しは小さな声で



咳エチケット



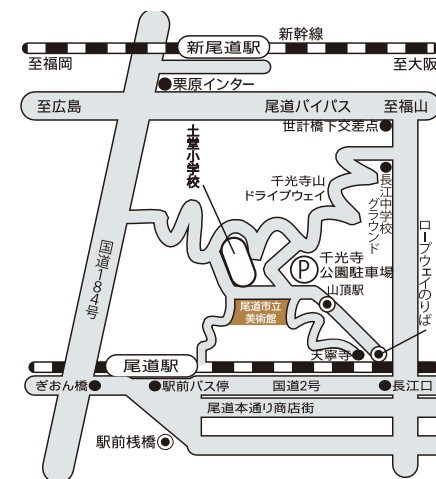
消毒をする



入館時の検温

【アクセス】

- JR山陽線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車ロープウェイで「千光寺公園」へ。なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。



COCORONOMICHI

※COCORONOMICHIとは、一人ひとりが尾道市への愛と誇りを抱くことを目的とした「シビックプライド」キャッチフレーズです。